



かがやけ！ 有年っ子

赤穂市立有年小学校

〒678-1186

赤穂市西有年2853番地

Tel 0791-49-2081

発行者 西村 博子

自然学校の思い出～かけがえのない体験を通して～

11月14日（月）～18日（金）、5年生が4泊5日の自然学校で、原小学校や高雄小
学校の仲間とともに過ごし、大きく成長して帰ってきました。

野外炊飯や隠れ家づくりでは、協力しながら意欲的に取り組み、やり遂げたときには笑
顔があふれ、感動を共有することができました。

この5日間で、仲間と過ごす楽しさ、自分自身の成長、
友だちのあたたかさ、そして、普段家族に支えられている
ことへの感謝など、さまざまな思いを抱いたことでしょう。
自然学校での学びがこれからの学校生活につながっていく
ことを期待しています。



【キャンプファイヤー】

【火起こし体験】



【棒焼きパン】

【早朝登山】



【隠れ家づくり】

【笑顔の一枚】



※感染症対策を徹底して実施しています

（注）原小・高雄小の児童も写っている場合があります。

親子福祉体験学習

【1・2年 手話体験】

11月24日（木）に、親子福祉体験学習を行いました。

全校で行うこの福祉体験学習は、今年で26年目を迎えます。講師の方をお招きし、学年ごとに手話や点字、車いす等の体験を行いました。

障がいの有無にかかわらず、すべての人が安心して安全に暮らせる社会づくりは、自分事として考えなければならない課題であるといえます。

この体験を通して、『だれもが関わり合い、よりよく生きるために何が大切か』を考えるきっかけになったことでしょう。



【3年 アイマスク体験】



【4年 点字体験】



【5年 高齢者疑似体験】



【6年 車いす体験】



※感染症対策を徹底して実施しています

「読書の秋」～本は知識の根本～

先日、低学年が「図書」の学習をしている様子を見に行きました。

私が図書室をのぞいていることも気付かないほど、どの子も集中して本を読んでいます。きっと、お気に入りの本を見つけたのでしょう。

本には、さまざまな情報や知識、不思議な物語や新しい世界の発見など、ワクワク感が満載です。以前、「本は知識の根本」だと教えてもらったことを思い出しました。

「本」という字は、「木」という字の根本に印を付けたという成り立ちの漢字です。

「木」の根本と書いて、「こんぽん」と読みます。「物事がそこから出発して成り立っている、一番大切なもと」という意味だそうです。

だから、「本」という字を含む熟語には、「本物」「本質」「本当」「基本」「手本」「見本」などの大切なものを表す意味をもつものが多いです。本は「知識の根本」だと言えます。

有年っ子のみなさんにも、読書を通して、自分の世界を広げてほしいと思います。

